

## 令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	御殿場特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立御殿場特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	210名

### 1. 使用状況

寄贈物品名	キンボール
使用学年及び人数	中学部1年 10人
使用頻度	年12回程度
使用状況	体育の授業で使用する。アダプテッドスポーツの単元で行っている。
物品の使用による変化や効果	<p>子どもたちは、単元の初めでは、日頃使用しているボール(バレーボール、バスケットボール等)より大きいため、軽く触る程度であったが、徐々にキンボールの特徴である、少しの力で大きく弾む動きが分かり、気持ちが盛り上がる様子が見られた。</p> <p>気持ちの盛り上がりと共に、ボールを強くたたいたり、下から持ち上げようとしていたりするなど、体の使い方にも変化が見られるようになり、ボールに集中する様子も見られた。</p>
今後の活用の見通しや課題	体育の授業で使用した後、キンボールという競技だけでなく、このボールを活用して運動会の競技に使用したり、レクリエーションで活用したりしていきたい。
その他希望や所感など	ボールであり、中の材質がビニールなこともあり、空気を入れている間に破れてしまったり空気が抜けて入らない等劣化してしまうようになった。継続的に使用できるように内側のボールの補充を体育課で申し送り事項としてし、物品管理を今後も確実に行っていきたい。

## 2. 活用の様子

